

令和 6 年度第 1 回八幡平市環境審議会 議事録

日 時	令和 6 年 7 月 5 日（金） 10 時 00 分～12 時 00 分
場 所	八幡平市役所 3 階 大会議室
内 容	1 開 会 2 市長あいさつ 3 会長・副会長選出 4 会長あいさつ 5 議 事 (1) 第 2 次八幡平市環境基本計画年次報告について 6 その他 7 閉 会
出席者	【委員 14 人／15 人中】 （欠席委員は委任状あり） 竹原明秀委員、千葉信英委員、遠藤忠志委員、千田康洋委員、高橋光廣委員、高橋富一委員、田中耕一委員、畑山勝美委員、佐々木育子委員、上山昭委員、宍戸かつ子委員、工藤綾子委員、庄司卓矢委員、最上未来委員 【事務局等】 佐々木市長、佐々木総務課長、多田防災安全課長、遠藤まちづくり推進課長補佐、関文化スポーツ課長、齋藤地域福祉課長、佐々木農林課長、畠山商工観光課長、工藤建設課長、金田一西根総合支所長、藤原安代総合支所長、工藤農業委員会事務局長、高橋上下水道課長 （事務局：市民課）高橋市民課長、松村市民課長補佐、工藤環境衛生係長、佐々木主事

議事録	
1	開会
2	市長あいさつ
3	会長・副会長選出 会長に竹原委員、副会長に上山委員がそれぞれ選出された。
4	会長あいさつ
5	議事
(1) 第 2 次八幡平市環境基本計画年次報告について	
事務局	年次報告書第 1 章の説明
	質疑応答なし
事務局	年次報告書第 2 章の説明
	質疑応答
会長	17 ページ、人口の推移について、毎年減少傾向にあるが、今後も減少が続くと見ているか？人口減に関する問題についての市の考えは？
市長	人口に関しては、八幡平市人口ビジョンを作成しており、人口減対策に取り組んでい

	る。人口は確かに減ってはいるがハロウスクール等の影響もあり外国人登録も加味すると、若干の改善傾向も見られる。全国的にも少子化に歯止めをかけるのは難しいが、いかに転出をおさえ、転入を増やしていくか生活圏区域毎に対策に取り組んでいく。
会長	環境保全協定締結一覧のうち、すでに解散した事業所があったとのことだが、これまで気づかなかったのか？
事務局	そのとおり。
会長	環境保全協定締結事業者とは、毎年コンタクトはとっていないのか？
事務局	事業者からの報告を毎年求めているものではないため、とっていない。
事務局	年次報告書第3章基本方針1、2の説明
	質疑応答
委員	23 ページ、特定外来生物駆除活動の実施について、公衛連事業として活動したとあるが、この表現であると公衛連主催と捉えられるので、主催がどこかはっきりすべき。また、なぜオオハンゴンソウを駆除したのか理由をわかるようにした方がよいのでは？
事務局	市の事業であり、公衛連共催で実施したが表現は訂正する。オオハンゴンソウについては、委員から提案があり駆除をしたものであるが記載の方法については検討する。
委員	木がない山が増えており、クマも里に下りてきている。有害鳥獣駆除隊員確保も課題とのことだが、他県のような隊員の報酬についての苦情はないか？
関連課長	伐期が到来している木は伐採し、市有林は伐採後、植栽しているが、民有林は費用の問題もあり天然更新が主である。ただ、市では森林施業補助事業への嵩上げも実施している。クマ等の出没情報については、ラインを活用し市民から目撃情報の報告を受け情報共有している。駆除については、猟友会へ委託し駆除について適切に進めている。当市では、報酬についての問題は発生していない。
会長	今年はまだクマの人身被害は発生していないか？また、昨年度はどの時期の被害が多かったか？
関連課長	今年はまだ人身被害の報告はない。昨年度は9件人身被害があった。目撃情報はすでに74件の報告がある。夏から秋がピークであった。
委員	ブナの生育状況を公表しているが、今年は並作の予想である。
委員	有機農業をやっている農家の数を把握しているか？
関連課長	把握しているのは1件である。
事務局	年次報告書第3章基本方針3、4の説明
	質疑応答
委員	コンポストの購入の助成について今後の予定は？
事務局	クマ等の野生動物の影響もあり、コンポスト購入の助成は難しいと考える。
委員	コンポストでなく、生ごみ処理機はどうか？
事務局	機械は高価であると思うが調査検討はしてみる。ただし、ごみ焼却にはある程度水分も必要であるため、バランスを考え施策を考えていきたい。
会長	ごみ処理の広域化に伴う、ごみに関する目標などはあるか？

事務局	令和 14 年度までにプラスチックごみの分別収集を実施しなければならないこととなっている。また、各自治体のごみ処理計画に基づき、それぞれごみの減量に取り組むこととなっている。
会長	森林税の各自治体の使い道は？
関連課長	森林環境譲与税は今年度から賦課になり、当市へは 6000 万円ほどを見込んでおり、使い道としては森林航空レーザ計測を実施し、未来への適切な森林施業を提案するための調査などを予定している。
事務局	年次報告書第 3 章基本方針 5 の説明
	質疑応答
委員	教育旅行を計画している学校への説明とは、どのような説明をしているのか？
関連課長	教育旅行については、県との教育旅行推進委員会があり、説明会で観光資源やツアーの内容について説明をしている。
委員	最近、学校登山が流行ってきている。経済効果も大きいと思うので、学校登山に適したコースが多くあるということを周知いただきたい。
関連課長	宿泊施設のキャパシティの問題もあるが、教育旅行推進に引き続き取り組んでいく。
副会長	生活排水処理の水洗化率とは浄化槽も含まれているか？
関連課長	公共下水道、農業集落排水、浄化槽すべて含まれた数値である。
会長	他になければ、議事は以上とする。
6 その他	
7 閉会	